



カメラ玄関子機
VL-V522L



モニター親機
VL-MWD300KL



ワイヤレス
モニター子機
VL-WD609

品名 **ワイヤレスモニター付
テレビドアホン**

品番 **VL-SWD300KL**

もくじ

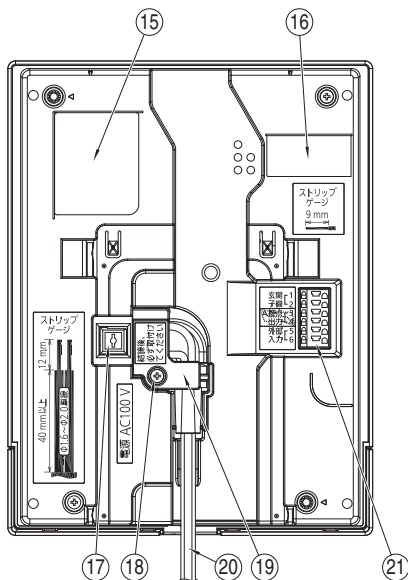
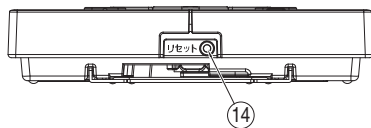
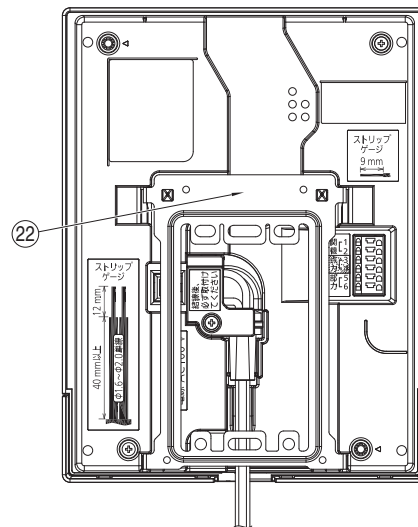
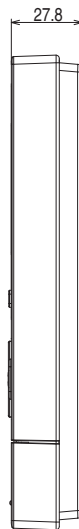
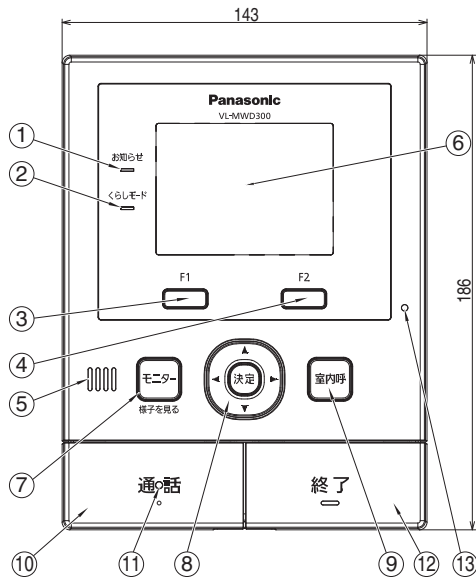
外形寸法図／付属品／仕様	2
・ ドアホン親機：モニター親機 VL-MWD300KL	2
・ 子機：ワイヤレスモニター子機 VL-WD609	4
・ ドアホン：カメラ玄関子機 VL-V522L	6
各部のなまえとはたらき	7
・ ドアホン親機：モニター親機 VL-MWD300KL	7
・ 子機：ワイヤレスモニター子機 VL-WD609	8
・ ドアホン：カメラ玄関子機 VL-V522L	9
システム構成図	10
・ 別売品	11
・ 連携できる機器一覧	11
使用上のお願い	13
・ 電波について	14
設置上のお願い	15
・ 設置場所について	15
・ 工事について	16
配線系統図	17
ドアホンの取り付け位置を決める	19
ドアホンを取り付ける	21
ドアホン親機を取り付け位置を決める	22
ドアホン親機を取り付ける	23
・ 正しく動作するか確認する	26

商品仕様書図	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	1/26

外形寸法図／付属品／仕様

ドアホン親機：モニター親機 VL-MWD300KL

単位 [mm]



番号	名称
①	お知らせランプ(青)
②	くらしモードランプ(赤)
③	F1ボタン
④	F2ボタン
⑤	スピーカー
⑥	液晶ディスプレイ
⑦	モニターボタン
⑧	マルチファンクションキー ([▲][▼][▶][◀][決定])
⑨	室内呼ボタン
⑩	通話ボタン
⑪	通話ランプ(青)
⑫	終了ボタン
⑬	マイク
⑭	リセットボタン
⑮	銘板
⑯	シリアルNo.ラベル
⑰	AC端子
⑱	ACカバー(電源コードカバー)
⑳	ACコード(電源コード)
㉑	DC端子(接続端子)
㉒	壁掛け金具

●電源コードを外すと電源直結式になります。

■付属品

- 壁掛け金具 1個
- 壁掛け用木ねじ(4 mm×16 mm)..... 2個
- 壁掛け用小ねじ(4 mm×25 mm)..... 2個

外形寸法図／付属品／仕様 (ドアホン親機：モニター親機 VL-MWD300KL)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	2/26

■仕様

電 源	AC 100 V (50 Hz/60 Hz)
消 費 電 力	待ち受け時：約1.2 W、動作時：約9 W
外 形 寸 法	高さ 約186 mm × 幅 約143 mm × 奥行 約27.8 mm (突起部除く)
質 量	約485 g
使 用 環 境 条 件	周囲温度：0℃～+40℃、湿度：90%以下
画 面 表 示	3.5型TFT カラー液晶ディスプレイ
通 話 方 式	音声交互自動切替方式
取 付 方 法	露出壁掛け(壁掛け金具付属)
外 観 色 調	ホワイト
外 観 材 質	難燃性ABS樹脂(パネル部：ポリカーボネート)
無 線 通 信 方 式	1.9 GHz TDMA-WB
A 接 点 出 力 *	定格負荷 : AC、DC 24 V/0.3 A以下 最小適用負荷：DC 5 V/1 mA
外 部 入 力	入力方式 : 無電圧メイク接点 検出確定時間：0.1秒以上 接点抵抗値： ・メイク時 : 500 Ω以下 ・ブレイク時：15 kΩ以上 端子間短絡電流：5 mA以下 端子間開放電圧：DC 7 V以下

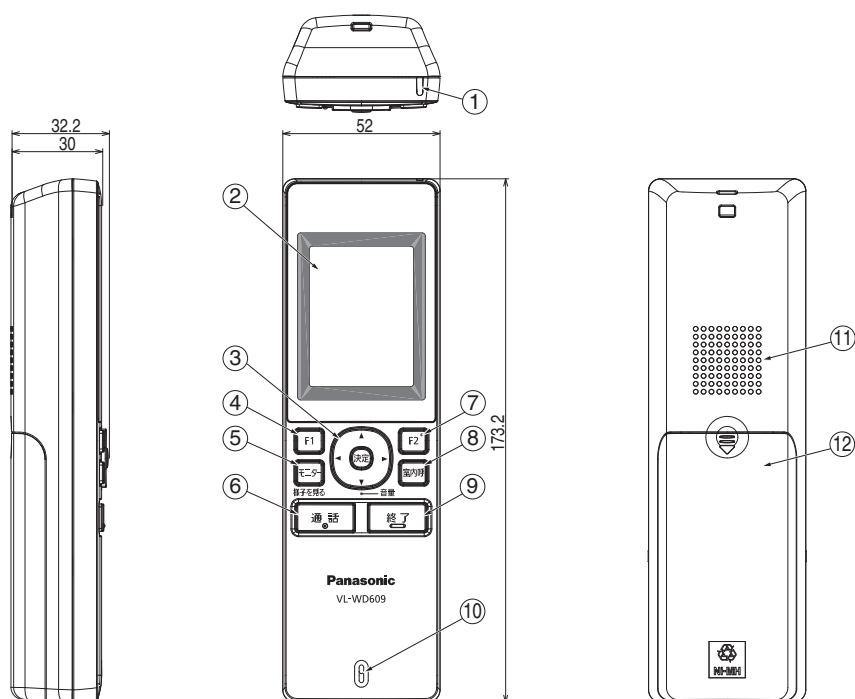
※ 次の場合に出力されます。

- ・ドアホンから呼び出しがあったとき
- ・警報器(火災・地震)の反応やコール機器からの呼び出しがあったとき
- ・窓センサー(報知レベル「高い」)が反応したとき

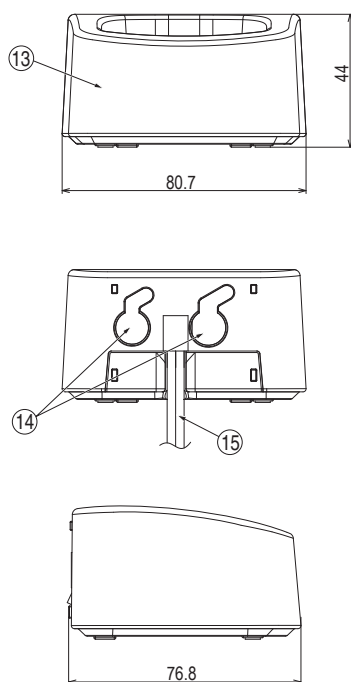
外形寸法図/付属品/仕様 (ドアホン親機：モニター親機 VL-MWD300KL)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	3/26

子機：ワイヤレスモニター子機 VL-WD609

単位 [mm]



● 充電台



番号	名称
①	充電ランプ(赤)
②	液晶ディスプレイ(LCD)
③	マルチファンクションキー ([▲][▼][◀][▶][決定])
④	F1ボタン
⑤	モニター(様子を見る) ボタン/ランプ(赤)
⑥	通話ボタン/ランプ(青)
⑦	F2ボタン
⑧	室内呼ボタン
⑨	終了ボタン
⑩	マイク(送話口)
⑪	スピーカー
⑫	電池カバー
⑬	充電台
⑭	充電台壁掛け用穴
⑮	ACコード(電源コード)

■ 付属品

- 充電台 1台
- 電池パック 1個
- 充電台壁掛け用木ねじ・ワッシャー 各2個

仕様／外形寸法図／付属品 (子機：ワイヤレスモニター子機 VL-WD609)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	4/26

■仕 様

〈ワイヤレスモニター子機〉

電 源	専用ニッケル水素電池(品番：KX-FAN55) (DC 2.4 V)(650 mAh)
外 形 寸 法	高さ 約173 mm × 幅 約52 mm × 奥行 約30 mm (突起部除く)
質 量	約160 g (電池パック含む)
外 観 色 調	ホワイト
外 観 材 質	ABS樹脂
使 用 環 境 条 件	周囲温度：0℃～+40℃、湿度：90%以下
画 面 表 示	2.2型TFT カラー液晶ディスプレイ
無 線 通 信 方 式	1.9 GHz TDMA-WB
通話方式(ドアホン通話)	音声交互自動切替方式
使 用 時 間 ※1	連続使用時間：約2時間 待ち受け時間：約100時間
充 電 時 間 ※2	約10時間
使 用 可 能 距 離	約100 m/親機との見通し距離

※1 充電完了の状態、使用環境温度が20℃のとき

※2 使用環境温度が20℃、電源電圧がAC100Vのときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

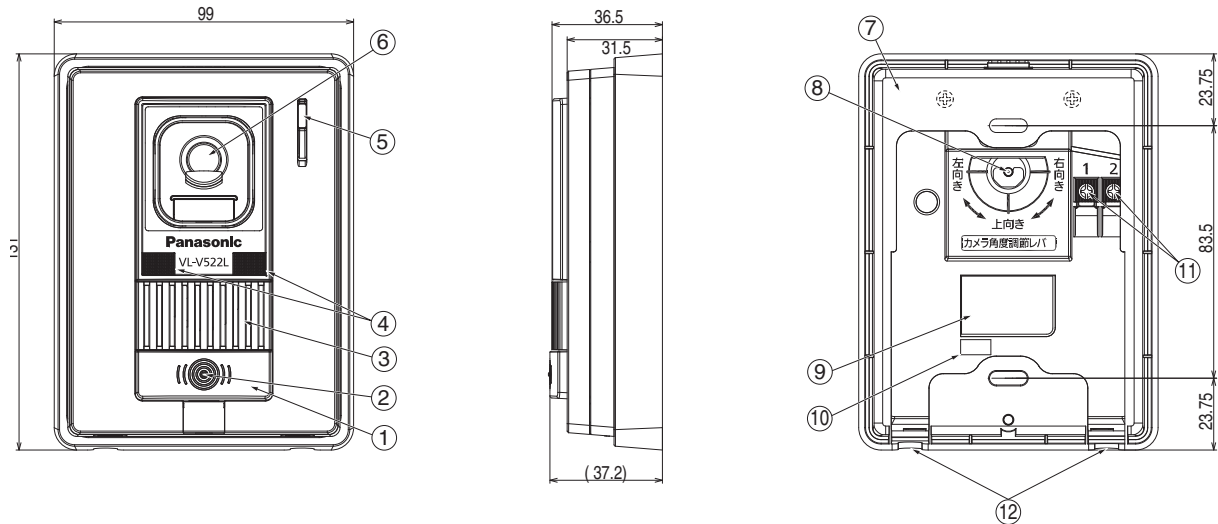
〈充電台〉

電 源	AC100 V (50 Hz/60 Hz)
消 費 電 力	待ち受け時：約0.25 W (子機を充電台から外しているとき) 充 電 時：約0.65 W
外 形 寸 法	高さ 約43 mm × 幅 約81 mm × 奥行 約76 mm (突起部除く)
質 量	約166 g
外 観 色 調	ホワイト
外 観 材 質	難燃性ABS樹脂
使 用 環 境 条 件	周囲温度：0℃～+40℃、湿度：90%以下

仕様／外形寸法図／付属品 (子機：ワイヤレスモニター子機 VL-WD609)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	5/26

ドアホン：カメラ玄関子機 VL-V522L

単位 [mm]



番号	名称	番号	名称
①	呼出ボタン	⑦	露出ボックス
②	位置表示ランプ	⑧	カメラ角度調整レバー
③	スピーカー	⑨	銘板
④	LEDライト	⑩	シリアルNo.ラベル
⑤	マイク	⑪	接続端子
⑥	カメラ部	⑫	水抜き穴

■ 付属品

- 壁掛け用木ねじ(3.8 mm×20 mm)……………2個
- 壁掛け用小ねじ(4 mm×25 mm)……………2個

■ 仕様

電源電圧	待ち受け時：DC 約5 V、動作時：DC 約20 V(ドアホン親機より供給)
消費電流	待ち受け時：DC 約2 mA、動作時：DC 約130 mA
外形寸法	高さ 約131 mm × 幅 約99 mm × 奥行 約36.5 mm(突起部除く)
質量	約200 g
使用環境条件	周囲温度：-10℃～+50℃、湿度：90%以下
取付方法	露出型：JIS1 個用スイッチボックス(カバー付き)適合
外観色調	シルバー
外観材質	難燃性PC/PS樹脂(パネル部：難燃性ABS樹脂)
最低被写体照度	1ルクス(カメラから約50 cm以内)
照明方法	LEDライト(照明用ランプ) 赤外線LED
防水性	IPX3※ (旧JIS C 0920 保護等級3「防雨構造」)

※ 鉛直から両側に60°までの角度で噴霧した水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

仕様/外形寸法図/付属品 (ドアホン：カメラ玄関子機 VL-V522L)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	6/26

各部のなまえとはたらき

ドアホン親機：モニター親機 VL-MWD300KL

お知らせ

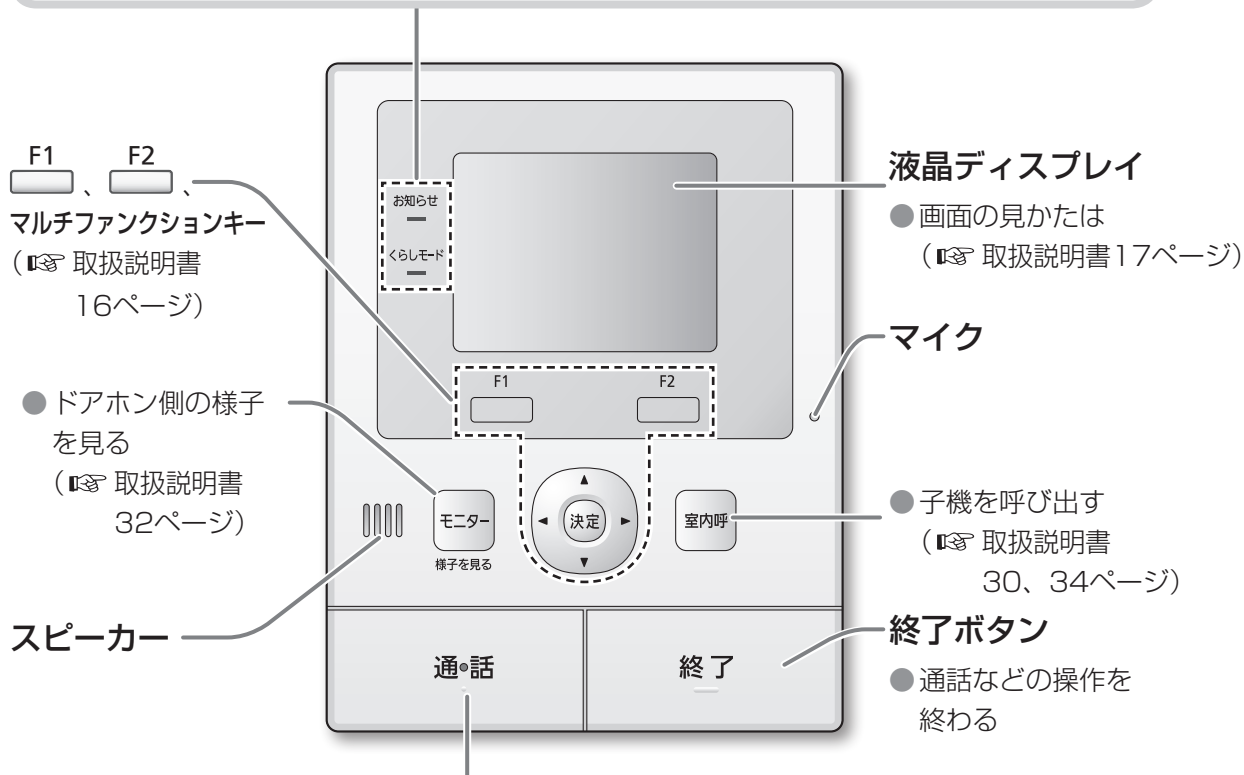
お知らせランプ(青)

- 新しく録画された未確認画像や、確認してほしいお知らせがあるときに点滅する (取扱説明書36、60ページ)
 - ・ランプの点滅は、トップメニューを表示すると消灯します。

くらしモード

くらしモードランプ(赤)

- 現在のくらしモード設定状態をランプでお知らせする (取扱説明書43ページ)
 - ・在宅：消灯
 - ・外出：赤点灯



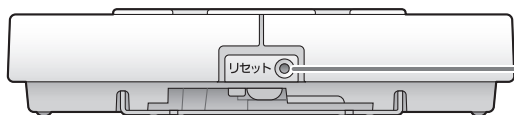
通話ボタン

- 来客や子機と通話する

通話ランプ(青：ボタン中央部)

- ドアホンや子機からの着信中(通話応答できる間)は点滅、通話中は点灯する

■ 下から見たとき



リセットスイッチ

- 動作がおかしいとき、先端の細いもので押してドアホン親機を再起動する (録画された画像、登録した設定内容などは消えません)

各部のなまえとはたらき (ドアホン親機：モニター親機 VL-MWD300KL)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	7/26

子機：ワイヤレスモニター子機 VL-WD609

液晶ディスプレイ

(☞ 取扱説明書20ページ)

マルチファンクションキー、

F1、F2

(☞ 取扱説明書19ページ)

- ドアホン側の様子を見る
(☞ 取扱説明書33ページ)

- 通話する
(☞ 取扱説明書27ページ)

充電ランプ (天面にあります)

- 充電中：点灯
- 充電完了：消灯



- ドアホン親機、別の子機を呼び出す
(☞ 取扱説明書31、35ページ)

- 通話などの操作を終わる

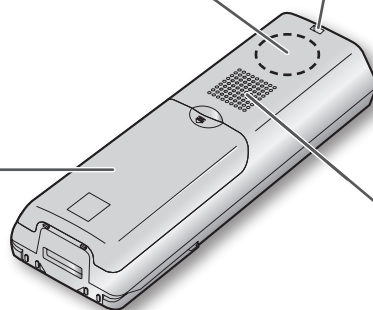
マイク(送話口)

アンテナ部 (内蔵)

- 使用中、手でおおわないでください
(電波の状態が悪くなります)

ストラップ取付部

- お手持ちのストラップを取り付けることができます



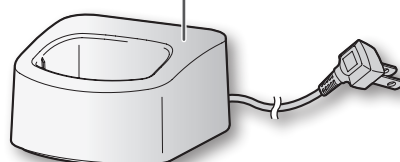
スピーカー

- 呼出音が鳴ったり、通話中に相手の声が聞こえる

電池カバー

- 電池パックを入れたり、交換するときに開ける
(☞ 取扱説明書23、79ページ)

充電台



各部のなまえとはたらき (子機：ワイヤレスモニター子機 VL-WD609)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	8/26

ドアホン：カメラ玄関子機 VL-V522L

レンズカバー

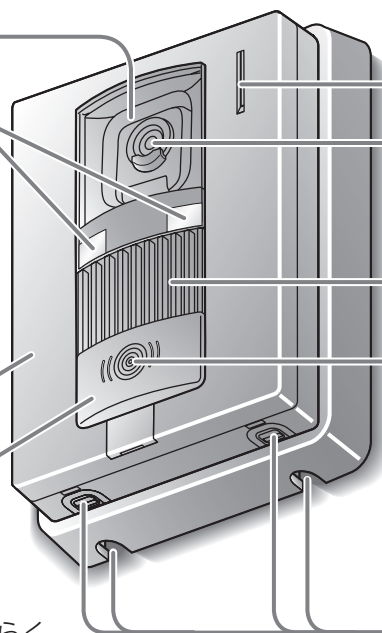
LEDライト(照明用)

- 「ドアホン照明自動点灯」設定 (取扱説明書68ページ)により自動で点灯させたり、通話中などドアホン親機や子機から手動でON/OFFすることもできる (取扱説明書28、29ページ)

パネル

呼出ボタン

- 押すと呼出音が鳴る
- 押し続けながら話すと、下記の「ただいまコール」がはたらく



マイク

カメラレンズ

スピーカー

位置表示ランプ

- 暗いときでも呼出ボタンの位置がわかるように常時点灯する

水抜き穴(4か所)

- 雨水を抜くための穴です。ふさがらないでください

ただいまコールについて

室内の相手が応答しなくても、「ただいま」などと呼びかけることができる機能です。



① 呼出ボタンを押したまま、約3秒後に呼びかける

- ボタンを押すと同時に話し始めると、話の最初が途切れます
- 室内では映像が映り、ドアホン親機にのみ呼びかけが聞こえます



② 終わったら、指を離す



お知らせ

- ただいまコール時にドアホン親機から聞こえる声の大きさは、ドアホンの呼出音量の設定(取扱説明書62ページ)に連動します。(「切」設定中は、音量「小」で聞こえます)

ドアホンの画質について

- 太陽が映るとき、太陽の中心部が黒点に見ることがあります。
- 昼間など、ドアホンの周囲が明るいとき、来客の服装(色など)によっては色味が異なって映ることがあります。
- 夜間など、ドアホンの周囲が暗いときの映像について
 - ・ 外灯などで明るいところや白い壁は緑っぽく映ることがあります。
 - ・ ドアホンの照明(LEDライト)が消灯していると、被写体が白黒(または青紫)っぽく映ることがあります。

各部のなまえとはたらき (ドアホン：カメラ玄関子機 VL-V522L)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	9/26

システム構成図



カメラ玄関子機

(取扱説明書の表記：**ドアホン**)



モニター親機

(取扱説明書の表記：**ドアホン親機**)



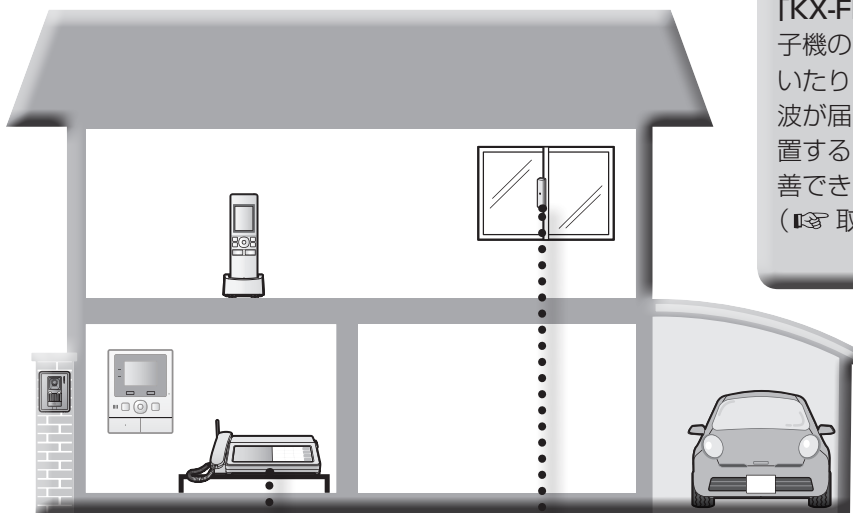
ワイヤレスモニター子機

(取扱説明書の表記：**子機**)

あとから子機を増設できます

付属と合わせて **6台まで**

(別売品 11ページ)

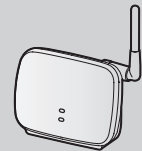


中継アンテナ 「KX-FKD1」

2台まで

子機の設置場所が離れていたり、障害物などで電波が届きにくいときに設置すると、電波状態を改善できます。

(取扱説明書74ページ)



◆さらに便利に…

電話/ファクスと連携する

(取扱説明書47ページ)

電話/ファクスでドアホン通話ができます。

● 対応機種は
(11ページ)

1台のみ

窓センサーと連携する

(取扱説明書50ページ)

ドアホン親機や子機で、窓の開閉状態を確認したり、窓が開いてセンサーが反応したときにドアホン親機や子機にお知らせします。

● 対応機種は
(11ページ)

20台まで

こんな機器にもつながります (対応機種など詳細は 11、12ページ)

- 火災警報器/地震警報器/コール機器 (いずれか1種類のみ)
- 光るチャイム/メロディサイン/回転灯 (いずれか1台のみ)

システム構成図	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	10/26

記載した情報は2012年2月現在のものです。内容は追加・変更になる場合があります。

別売品

(ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください)

■ 増設用の子機

製品名	品番	希望小売価格(税込)
ワイヤレスモニター子機	ドアホン/電話両用	VL-WD608 30,450 円
	ドアホン専用	VL-WD609*1 24,150 円

※1 付属の子機と同じ仕様です。

■ その他

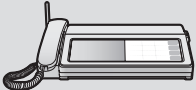

製品名	品番	希望小売価格(税込)
ワイヤレスモニター子機用電池パック	KX-FAN55*2	1,890 円
中継アンテナ	KX-FKD1	12,600 円

※2 お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。

連携できる機器一覧

■ 電話/ファクス、窓センサー

(パナソニック製品)

機器名	品番など
 電話/ファクス	<ワイヤレスアダプター機能(内蔵) 対応機種> 電話機 : VE-GD21、VE-GD51、VE-GDS01 シリーズ ファクス : KX-PD301、KX-PD701 シリーズ ● 連携方法などは (取扱説明書 47ページ) パナソニック製のドアホンアダプター「VE-DA10-H(VE-DA10)」での接続はできません。
 窓センサー	1 個用 : KX-FSD10 2 個用 : KX-FSD10W ● 連携方法などは (取扱説明書 50ページ)

■ 光るチャイム/メロディサイン/回転灯 (いずれか1台のみ)

● 連携方法などは (取扱説明書 57ページ)

機器名	品番など
光るチャイム	EC170(P)
メロディサイン*3	パナソニック(株)製 乾電池式 : EC5227W(P)、EC5117WKP、EC5347 AC100 V式 : EC710K、EC721K、EC730W
回転灯	(株)パトライト製 KJS-110、KJSB-110、KES-110

※3 EC5347、EC730Wはオートストップ機能付きです。
(オートストップ機能がない場合、30秒間チャイムが鳴動します)

システム構成図 (別売品・連携できる機器一覧)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	11/26

連携できる機器一覧(つづき)

■ 火災警報器/地震警報器/コール機器 (いずれか1種類のみ)

● 連携方法などは(取扱説明書58ページ)

機器名		品番など	
火災警報器	単独型 住宅用 火災警報器※4 (移報接点付き)	パナソニック (株)製	けむり当番 : SH28413、SH28453K、SH38453 ねつ当番 : SH28113、SH28153K、SH38153
		能美防災(株) 製	煙検知式 : FSKJ219-S 熱検知式 : FSLJ009-S
	移報接点 アダプタ※5	パナソニック (株)製	連動型用 : SH2890 ワイヤレス連動型用 : SH3290
地震警報器 (緊急地震速報受信装置 デジタルなまず)		(株)3Soft ジャパン製	SH200-J
コール機器 (コール用押釦)		パナソニック (株)製	WS65771、WS65311

※4 単独型の火災警報器は並列接続できます。(15台まで)

※5 連動型の火災警報器を接続するためのアダプタです。

接続できる機種は、移報接点アダプタの説明書でご確認ください。

ドアホン親機 — 移報接点アダプタ — 連動型の火災警報器(14台まで)

システム構成図 (連携できる機器一覧)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	12/26

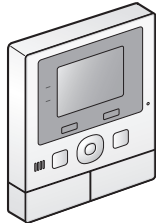
使用上のお願い

こんなところには設置しない (ドアホン親機・子機)

ドアホンやドアホン親機の設置場所は、
工事説明書をよくお読みください

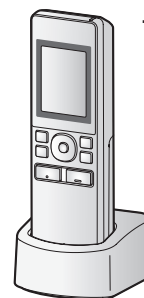
- 火気・熱器具の近く(変形や故障の原因)
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン(インターホン機能付き)、ホームセキュリティ関連装置の近く(ノイズ発生の原因)
- 直射日光の当たるところ・冷暖房機の近く(40℃以上、0℃以下は誤動作・変形・故障の原因)
- 温度変化が激しいところ(結露による誤動作の原因)

ドアホン親機



100 m以内
(間に障害物がない場合)

子機



〈子機での通話について〉

- デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。
- 補聴器をお使いの場合、種類によっては雑音が入る場合があります。

気になるときや重要な
通話は親機で！

充電台は…

- AMラジオの近くに置かない
(AMラジオで雑音が聞こえる原因)
- テレビ、スピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近くに置かない
(充電できないことがあります)

電源プラグは、各機器の設置場所の近くにあるコンセントに差し込み、簡単に抜き差しができるようにしてください。

使用上のお願い	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	13/26

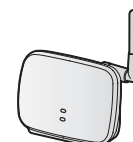
ドアホン親機・子機間の通信について

- 距離が離れていたり、100 m以内でも間に次のような障害物などがあると、電波が弱くなります。*1

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 金属製のドアや雨戸 ● アルミはく入りの断熱材が入った壁 ● コンクリートやトタン製の壁 | <ul style="list-style-type: none"> ● 複層ガラスの窓 ● 壁を何枚もへだてたところ ● 各機器を、それぞれ別の階や家屋などで使うとき |
|--|---|

このとき子機では、プツプツ音、通話の途切れ、映像の乱れや更新の遅れが起きたり、電波表示が圏外(☎ 取扱説明書20ページ)となってしまうことがあります。

- 上記のような場合、子機とドアホン親機(または電話/ファクス親機)の間には、別売の中継アンテナの設置をお勧めします。(☎ 取扱説明書74、82ページ)



中継アンテナ

電波について

- 本機は、1,895.616~1,902.528 MHz の帯域を使用する無線設備です
本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。(一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9-D

- 本機は、Digital Enhanced Cordless Telecommunications に準拠した日本国内向けの通信方式です

Digital Enhanced Cordless Telecommunications
次世代デジタルコードレス通信方式

- 本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センター(☎ 取扱説明書92ページ、裏表紙)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター(☎ 取扱説明書92ページ、裏表紙)へお問い合わせください。

- CS デジタル放送受信機器をご使用のお客様へ

本機*をCS デジタル放送を受信している環境でご使用になる場合、CS デジタル放送(特定チャンネル)の画像が乱れる原因となることがありますので、以下の点にご注意ください。

(※ 無線通信に 1.9 GHz 帯を使用している中継アンテナなどの別売品を含みます)

1. CS デジタル放送受信機器(チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど)の近くに本機を設置しないでください。
2. 本機の電波がCS デジタル放送のアンテナ伝送路への混入を防ぐため、CS・BS 対応の受信設備をお使いください。
 - 混合器、分配器、分波器などの機器は、CS・BS 対応のものを使用してください。
 - 接続ケーブルは、「S-4C-FB」などの「S」で始まるCS・BS 対応のものを使用してください。
 - 接続ケーブルのコネクターは、F型接栓タイプ(CS・BS 専用ケーブルに対応)を使用してください。

使用上のお願い (電波について)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	14/26

設置上のお願

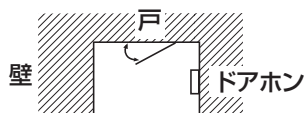
設置場所について

こんなところには設置しない (故障や動作障害などの原因になります)

- 振動、衝撃のあるところ
- 反響の多いところ
- 硫化水素、アンモニア、硫黄、ほこり、有毒ガスなどの発生するところ
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン(インターホン機能付き)、ホームセキュリティ関連装置の近く

ドアホンの設置について

- 逆光になる場所への設置は避けてください。(来訪者の顔が暗く映り、識別しにくくなります)
- 下図のように反響の多い場所では、「ピー」という音(ハウリング)が生じることがあります。



- ドアホンの防水性は下記のとおりです。

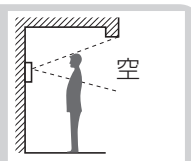
IPX3*
(旧JIS C 0920 保護等級3「防雨構造」)

* 鉛直から両側に60度までの角度で噴霧した水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

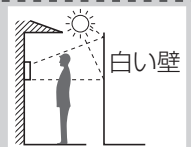
- 背面に水などが直接かからないようにしてください。

〈逆光になる場所〉

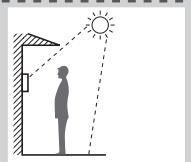
背景に空の占める割合の大きい玄関



正面に、直射日光が反射する白壁がある玄関



直射日光が当たるような、明るい玄関



ドアホン親機の設置について

- 本体の上下左右に20 cm以上の空間をとってください。また、壁を深くくぼませたスペースへの設置はできるだけ避けてください。(誤動作や通話の途切れ防止)
- 本体を埋め込まないでください。
- ドアホンから5 m以上離してください。
- ワイヤレス連動型用移報接点アダプタ「SH3290」で、火災警報器を接続するとき
 - 移報接点アダプタと火災警報器から、それぞれ1 m以上離してください。(近接すると、移報接点アダプタと火災警報器間の電波到達距離が短くなる場合があります)
- その他
 - ・本機は、1.9 GHz(ギガヘルツ)の周波数帯の電波を利用しています。電波についてのご注意など、取扱説明書11、12ページもよくお読みください。
 - ・強電界地域では、映像や音声にノイズなどが入ることがあります。

設置上のお願 (設置場所について)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	15/26

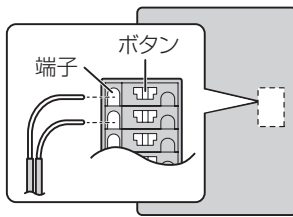
工事について

- 電源について：必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続する。
 - (1) 電源コンセントの近くに設置し、遮断装置(電源プラグ)に容易に手が届くこと。
 - (2) 3 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。
ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。
- 既存または新設のドアホン配線などを接続する場合は、接続工事の前に、必ず大地アースと配線との絶縁抵抗、配線2線間の絶縁抵抗、および配線の線路抵抗値(直流ループ抵抗)を測定のうえ、下記の抵抗値と照合し、異常のないことを確認してから接続工事を行う。

絶縁抵抗値	DC500 V にて 1 MΩ 以上
線路抵抗値	直流抵抗計にてループ抵抗 10 Ω 以内(配線距離 100 m以内で)

- 本機は電気設備技術基準による施工を行う。
 - ・使用する埋込みボックスに、堅牢な隔壁(電源線とその他の信号配線材の間)を設ける。
 - ・金属ボックスを使用する場合はD種接地を行う。
 - ・配線材はAC600 V以上の絶縁電線を使用する。
- ノイズ障害が考えられる場合は、金属配管の中に接続線を通して工事を行う。(金属管は必ず大地アースをすること)
- AC100 V以上の電力線(電灯線)とは1 m以上離して配線工事するか、別々の金属管による配管工事を行う。
- ドアホン親機の信号線接続端子は、速結端子になっているため以下の方法での結線を行う。(接続できる線種などについては「線種と配線距離について」)

<ドアホン親機背面>



配線材を挿入する場合

- ・配線材の被ふくを約9 mmむく。
- ・ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を確実に端子に挿入する。

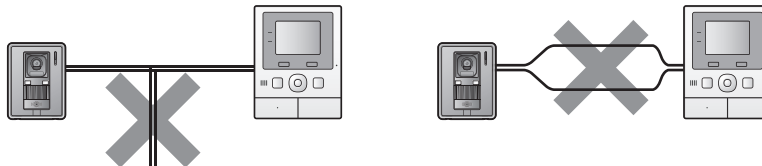
配線材を抜く場合

- ・ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を引き抜く。

- 誤配線、ショートなどが無いことを確認後、ドアホン親機の電源を入れる。

既設(チャイム/ベル/ブザー/テレビドアホン/音声ドアホン)の配線を使用して本機を取り付けるとき

- 既設の配線に電源(AC100 V、24 Vなど)が接続されている可能性があるため、必ず電気工事士の資格を持つ方が工事をしてください。(誤って接続すると故障の原因になります)
- 工事の際は、まず既設配線の電源を切り、配線材の線種と配線距離を確認してから配線してください。
 - 本書の「線種と配線距離について」の内容に合わない場合、正常に動作しないことがあります。
 - ・線種がφ1.6 mmのときは、配線材を取り替える
 - ・線種が「より線」のときは、指定の方法で接続する(「25ページ「ドアホン親機を取り付ける」の手順3)
 - ドアホン親機とドアホン間に不要な配線材があるときは、取り除くか新たに配線してください。また、下記のように配線材を分岐したり、極端にばらしたりしないでください。正常に動作しないことがあります。



線種と配線距離について

(下表の記載以外で使用すると、動作不良の原因になります)

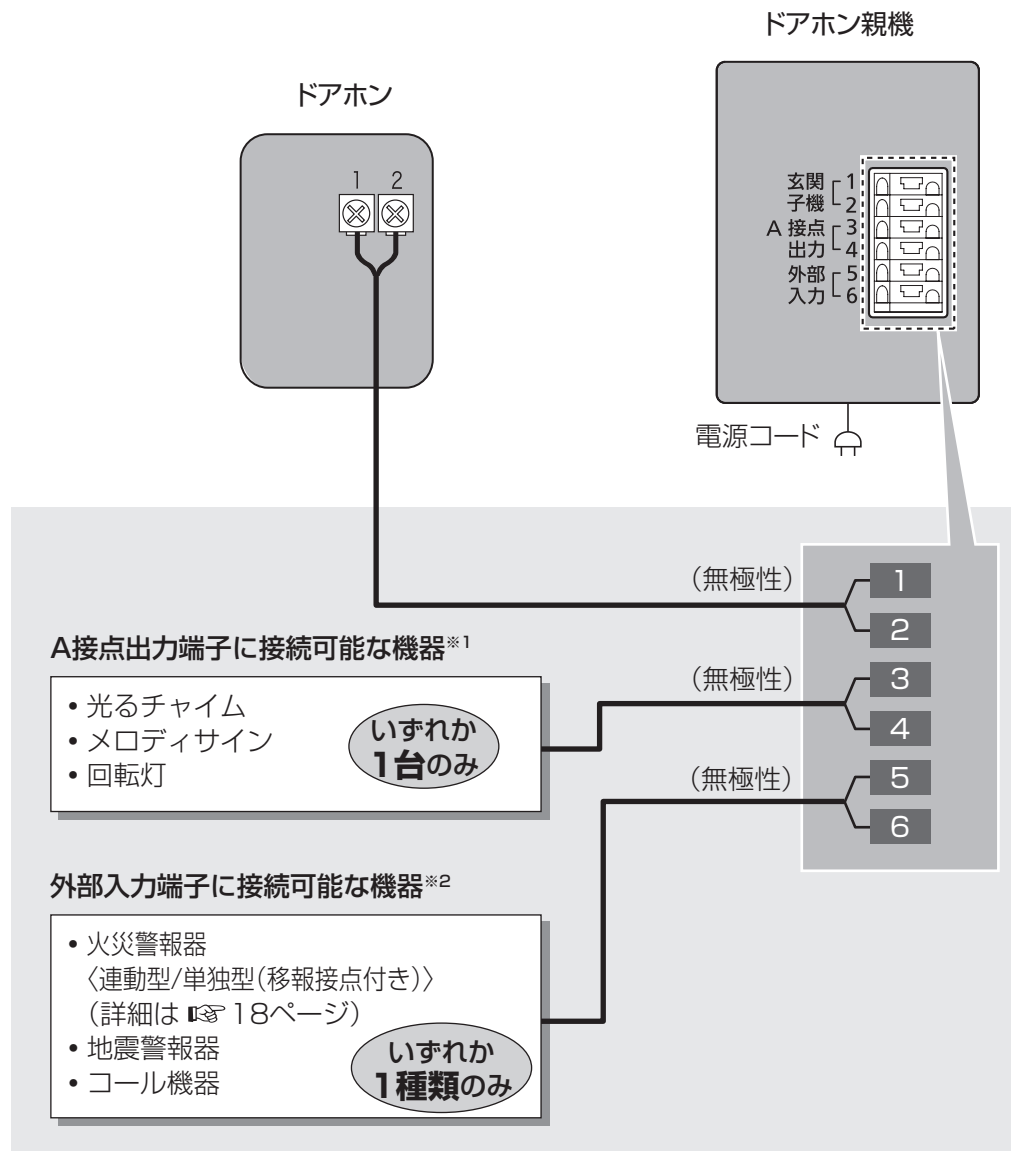
配線区間	線種	配線距離
ドアホン親機 ~ ドアホン	インターホン用平行2線式ケーブル 単芯線(mm)：φ0.65~φ0.8	100 m以内
ドアホン親機 ~ A 接点出力端子に接続可能な機器	ドアホン親機接続端子の許容線種 単芯線(mm)：φ0.65 ~ φ0.8	接続する機器の 仕様に従う
ドアホン親機 ~ 外部入力端子に接続可能な機器		50 m以内

設置上のお願 (工事について)	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	16/26

配線系統図

この配線系統図および「線種と配線距離について」に従って正しく配線してください。

- 接続できる機器について
品番などの詳細は11、12ページをお読みください。



※1 ● 下記の定格に適応した機器を接続してください。並列接続はできません。

(故障の原因になります)

- ・定格負荷：AC、DC 24 V / 0.3 A 以下
- ・最小適用負荷：DC 5 V / 1 mA

● A接点出力は、ドアホンからの呼び出しに応答すると「OFF」、応答しないと約30秒間「ON」になります。

(動作の詳細は、接続機器の説明書をご覧ください)

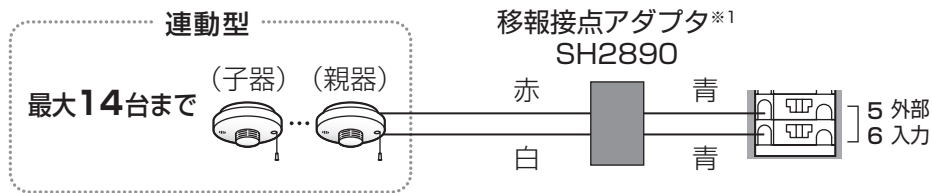
※2 下記の定格に適応した機器を接続してください。

- ・入力方式：無電圧メイク接点
- ・検出確定時間：0.1秒以上
- ・端子間短絡電流：5 mA以下
- ・端子間開放電圧：DC 7 V以下
- ・接点抵抗値：メイク時 500 Ω以下
ブレイク時 15 kΩ以上

配線系統図	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	17/26

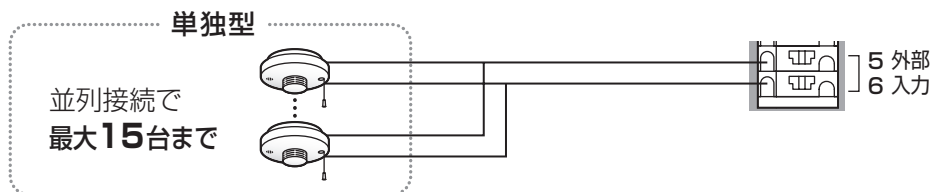
■ 火災警報器を接続するとき（火災警報器のタイプによって接続方法が異なります）

連動型の場合：移報接点アダプタが必要です



- ドアホン親機に直接、連動型の火災警報器を接続しないでください。(故障の原因)
- 移報接点アダプタとの配線時は、線の色を間違えないでください。(故障の原因)

単独型(移報接点付き)の場合



- 単独型を複数台接続する場合も、外部入力端子への入線は、1端子あたり1本にしてください。

※1 ワイヤレス連動型の移報接点アダプタ「SH3290」を接続することもできます。

- ・ドアホン親機と「SH3290」間は有線接続です。
 - ・「SH3290」と、ワイヤレス連動型の火災警報器間は無線で連動します。
- 詳細は、「SH3290」の説明書をお読みください。

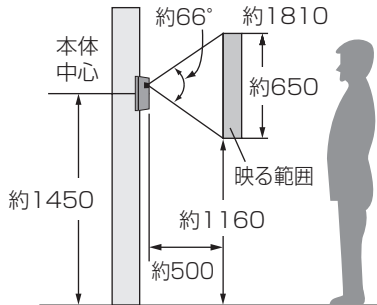
配線系統図	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	18/26

ドアホンの取り付け位置を決める

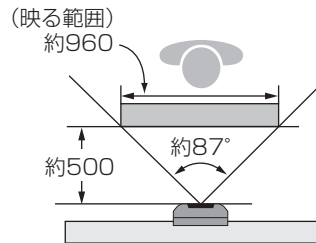
下図の撮像範囲は、カメラから約500 mm離れた場合のものです。

カメラ角度0°（正面）のとき〈お買い上げ時〉

標準位置(本体中心までの高さが約1450 mm)に設置する場合



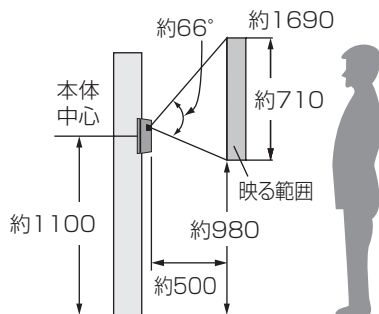
【上から見た場合】



下図のように、標準位置より低い位置や、左または右に離れた位置に設置する場合には、カメラ角度調節レバーで、映る範囲を調節できます。(☞ 21ページ「ドアホンを取り付ける」の手順3)

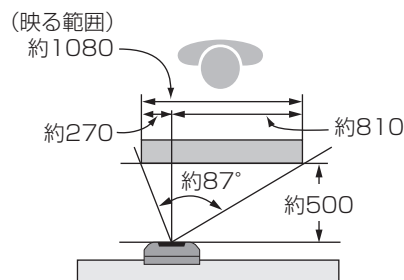
カメラ角度15°（上向き）のとき

本体中心までの高さが約1100 mmに設置する場合



カメラ角度15°（左右）のとき*

正面より左または右に離れた位置に設置する場合(例：左向き15°)



※上向き15°の場合、左または右向きに約7°まで

ドアホンの取り付け位置を決める	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	19/26

エントランスポール、サインポスト、カメラ角度調節台への取り付けについて

取り付ける場所や位置に応じて下記の機器をご利用ください。

● エントランスポールやサインポスト：パナソニック(株)製 (2012年2月現在)

エントランスポール (機能門柱)	アーキフレーム(A~D、F、Gタイプ)、アーキッシュポール、 ECSS(エックス)ユーロポール、ECSS(エックス)ポール、MOOD(ムッド)ポール、 アルモナ、エントランスポール(9型、10型)
サインポスト (郵便ポスト)	GS型、SS型、SP型

● カメラ角度調節台：当社製 (2012年2月現在)

品番	備考	
VL-1301A	縦用	補正角度：上下方向 6°
VL-1302A	横用	補正角度：左右方向 30°

ドアホンの取付角度を変えることができます。
詳しくは、カメラ角度調節台の説明書をお読みください。

<エントランスポールやサインポストに取り付けるとき>

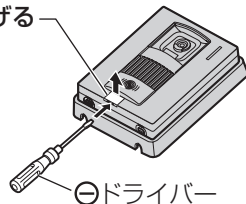
- エントランスポールやサインポストの説明書に従い、正しく取り付けてください。
- サインポストへの取り付けの場合
 - ➔ 蛍光灯回路(AC100V)とは別のケーブルを使用し、新しく配線してください。
 - ➔ カメラ角度調節台(別売品)は、使用できません。

ドアホンの取り付け位置を決める	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	20/26

ドアホンを取り付ける

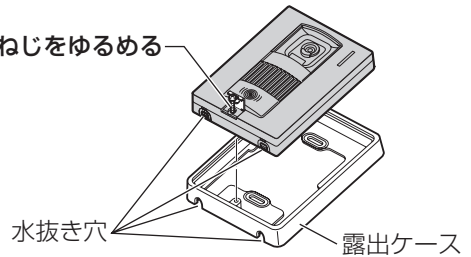
1 露出ケースを外す

① ねじカバーを上げる



⊖ドライバー

② ねじをゆるめる



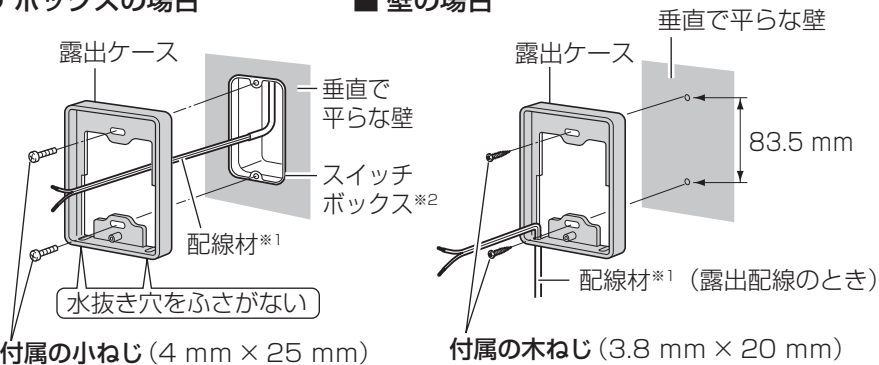
水抜き穴

露出ケース

2 露出ケースを壁面に確実に取り付ける

■ スイッチボックスの場合

■ 壁の場合



付属の小ねじ (4 mm × 25 mm)

付属の木ねじ (3.8 mm × 20 mm)

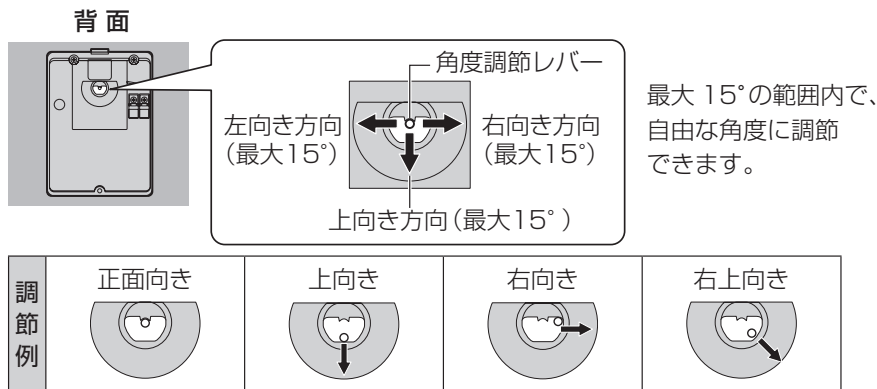
※1 〈既設の配線を使用する場合〉

壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径1.6 mm以上の単線」「断面積1 mm²以上のより線」のときは、電源線 (AC100 V など) の可能性があります。工事は販売店にご相談ください。(電気工事士の資格がないと、電源工事はできません)

※2 JIS 1 個用スイッチボックス (カバー付き)

- ・カバーなしには取り付けられません。
- ・底面に穴 (スリット) がない場合は、水抜きのための穴を開けてください。

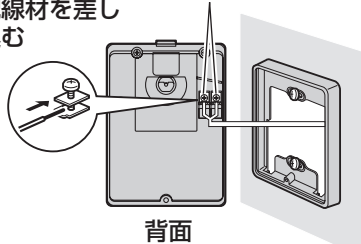
3 カメラレンズの角度を調節する



- 「左向き」、「左上向き」にも調節できます。
- 「左上向き」または「右上向き」に設定すると、画像がひずむことがあります。

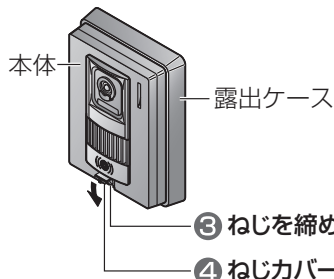
4 配線材を接続し、本体を取り付け、固定する

① ねじをゆるめ、配線材を差し込む



背面

② ねじを締める*3



本体

露出ケース

③ ねじを締める*3

④ ねじカバーを閉める

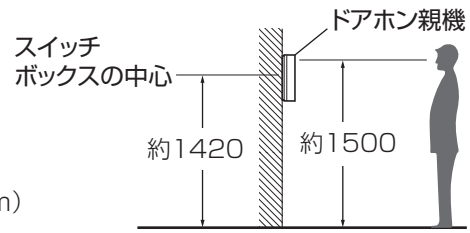
※3 電動ドライバーなどを使う場合は、ねじの破損防止のため、締め付けトルクを0.7 N・m (7 kgf・cm) 以下に設定してから固定してください。

ドアホンを取り付ける	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	21/26

ドアホン親機の取り付け位置を決める

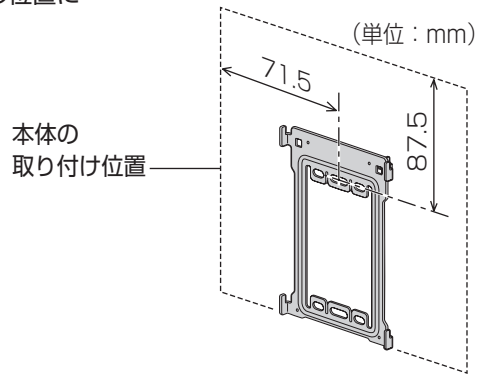
- 本体は、よくご利用になる方の目の高さに画面の中心がくるよう取り付けてください。

(例) 床から約1500 mmの高さに画面の中心がくるように
取り付けるとき



(単位：mm)

- 本体の取り付け位置が決まったら、壁掛け金具は右図の位置に取り付けてください。



(単位：mm)

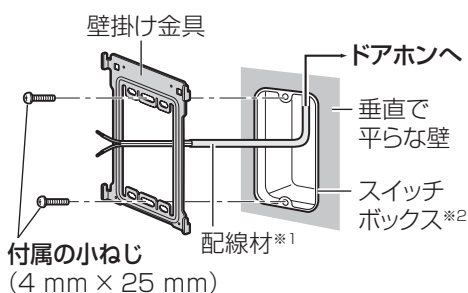
ドアホン親機の取り付け位置を決める	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	22/26

ドアホン親機を取り付ける

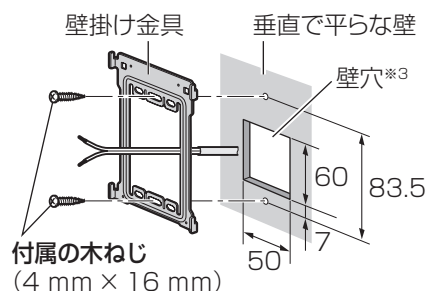
1 付属の壁掛け金具を壁面に確実に取り付ける

(単位: mm)

■ スイッチボックスの場合



■ 壁の場合



※1 〈既設の配線を使用する場合〉

壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径1.6 mm以上の単線」「断面積1 mm²以上のより線」のときは、電源線(AC100 V など)の可能性があります。工事は販売店にご相談ください。(電気工事士の資格がないと、電源工事はできません)

※2 JIS 1 個用スイッチボックス(カバー付き)

- カバーなしには取り付けられません。
- 電源線とその他の信号配線材などが混在する場合は、絶縁セパレーターを取り付けてください。

※3 スイッチボックスを使用せずに壁の中から配線する場合に、壁穴をあけてください。

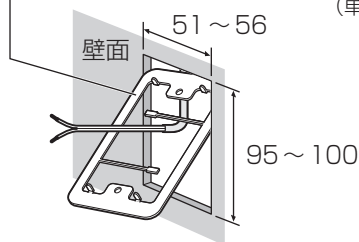
■ パネル壁(石こうボード)の場合

壁に下図のように穴をあけ、脱落を防止するため、右記のはさみ金具を使って取り付けてください。

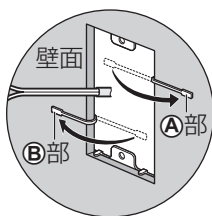
はさみ金具: パナソニック(株)製

品番	対象壁
WN3996020	9 mm~30 mm厚の石こうボード

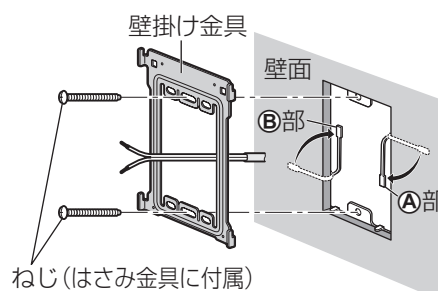
① はさみ金具を壁面の裏側に入れる
(単位: mm)



② ①部・②部を図のように折り曲げ、はさみ金具を壁面に仮固定する



③ 壁掛け金具とはさみ金具を、ねじで仮止めする



④ ①部・②部を壁端面まで戻し、ねじを締めて固定する

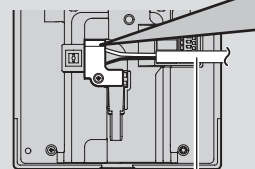
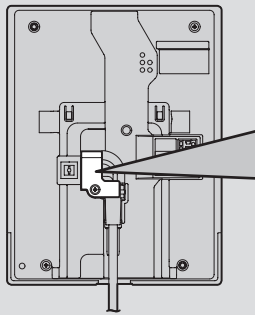
- ①部・②部を、壁掛け金具と壁面に挟み込まないようにしてください。

ドアホン親機を取り付ける	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	23/26

AC100 V 電源線を直結する場合のみ (電気工事士の資格がない方は、絶対に作業しないでください)

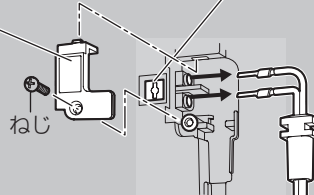
2 電源コードを取り外し、AC100 V電源線を接続する

〈ドアホン親機背面〉



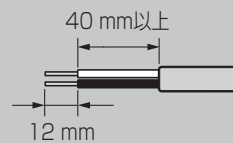
電源線は必ず横向きに引き出してください。

- ① カバーを取り外す ② ドライバーの先などでボタンを押しながら、電源コードを取り外す

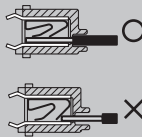


③ AC100 V電源線を下記のように接続する

1. 被ふくを12 mmむく
(線種:φ1.6~φ2.0単芯線)



2. ドライバーの先などでボタンを押しながら、奥まで確実に差し込む



〈AC100 V電源線接続端子断面図〉

注意

奥まで確実に差し込む



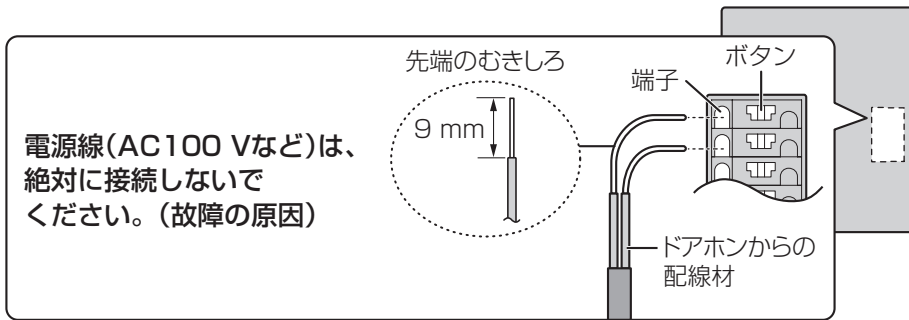
差し込みが不完全な場合、発熱の原因になることがあります。

- ④ カバーを取り付ける

ドアホン親機を取り付ける	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	24/26

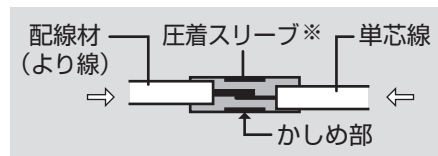
3 配線材を接続する

- 配線系統図(17ページ)に従って正しく接続してください。
- 配線材は、各端子の横にあるボタンをドライバーの先などで押しながら抜き差ししてください。



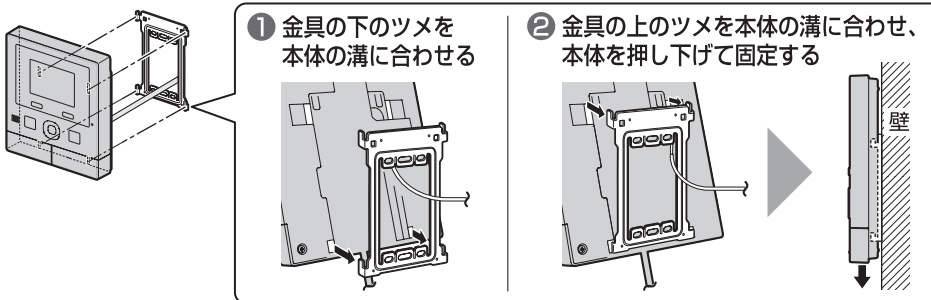
配線材の線種が「より線」の場合

- 端子に直接挿入するとき
被ふくを9 mmむき、先端をよった状態で、隣とのショートに注意してボタンを押しながら挿入してください。
- 単芯線と結線して使用するとき
結線部をハンダ付処理してテーピングで絶縁するか、市販の単芯線(50 mm以上)と圧着スリーブで圧着処理を行ってください。
(結線部をよじっただけでは、接触不良になるおそれがあります)



※手順4で、圧着スリーブを壁掛け金具に挟み込まないように注意してください。

4 ドアホン親機を取り付ける



5 [電源プラグで使用する場合のみ]

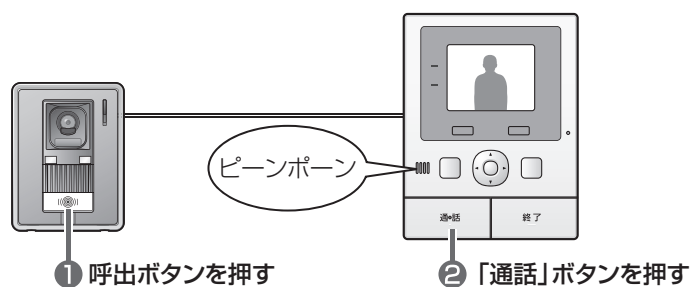
電源プラグのキャップを外して、コンセント(AC100V)に差し込む

ドアホン親機を取り付ける	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	25/26

正しく動作するか確認する

取り付け・接続後、正しく配線できているか下記の手順で動作を確認してください。

- ① ドアホンの呼出ボタンを押し、ドアホン親機で呼出音が鳴り、映像が映ることを確認する
- ② ドアホン親機の「通話」ボタンを押し、ドアホンと通話できることを確認する
 - 確認が終わったら、ドアホン親機の「終了」ボタンを押す

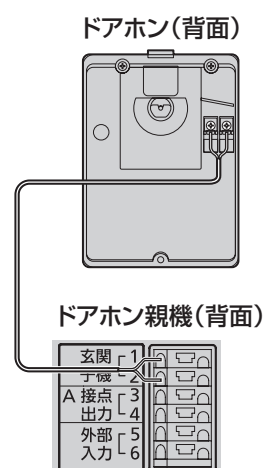


ドアホン親機が動作しないとき

正しく配線されていない可能性があります。
次のことを確認してください。

- ドアホン側、ドアホン親機側の端子に、それぞれ配線材が確実に接続されていますか？
- 正しく接続したのにドアホン親機が鳴らない場合、壁内での配線に異常がある可能性があります。下記の手順で、確認してください。

- ① いったんドアホンを外してドアホン親機の近くに持っていく
- ② 短い配線材などを使って右図のように直接つなぐ
- ③ 再度、動作を確認する
 - ➔ 正常に動作すれば、壁内の配線に問題があります。
配線を確認してください。



正しく動作するか確認する	品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン	品番	VL-SWD300KL	
パナソニック システムネットワークス株式会社	作成	2012年1月	変更	年 月	26/26